

令和6年度（一社）日本樹木医会東北地区協議会樹木医講演会

「樹氷を形成する蔵王山のオオシラビソの枯損問題について」

蔵王の樹氷を形成しているオオシラビソ（別名アオモリトドマツ）が広範囲にわたって枯損しており、今後枯損による倒木が進めば樹氷の形成への影響が懸念される状況となっています。

このオオシラビソの被害の実態や再生に向けた取組みなどを確認しながら、様々な角度から枯損問題を考えていきます。



- ・日 時 令和6年9月21日（土） 14:00～17:00
- ・場 所 ヤマコーホール（山交ビル）7階小ホール
山形市香澄町三丁目2-1
- ・講 師 堀大才氏（NPO 法人樹木生態研究会 最高顧問）
- ・参加費 無料
- ・対 象 一般公開
- ・定 員 50名
- ・主 催 （一社）日本樹木医会東北地区協議会
- ・共 催 （一社）日本樹木医会山形県支部、（一社）やまがた樹木医会
- ・その他 樹木医CPD認定プログラム（予定）

プログラム

- 14:00～ 開会 主催者あいさつ
- 14:05～ 報告 オオシラビソ被害の現状について再生に向けた取組みについて
報告者：山形県支部 渡部公一樹木医
- 14:30～ 報告 オオシラビソ林の再生に向けた取組みについて
報告者：山形県支部 山口修樹木医
- 15:00～ 講演 「オオシラビソの枯損原因について」
講師：堀 大才 氏 NPO 法人樹木生態研究会最高顧問
- 17:00 閉会